

東京東江戸川ロータリークラブ

WEEKLY REPORT VOL.43

No.13 第2037回 2011.10.4

<http://e-edogawa-rc.com/>



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

Reach within to Embrace Humanity

RI会長 カルヤン・パネルジー



ロータリーの力を 今こそ一つに

With All-hands of Rotary

クラブ会長 猪野 弘行

- ◆ 創立 ◆ 1969年9月18日(日本で951番目) ◆ 例会日 ◆ 毎週火曜日 12:30~13:30
- ◆ 例会場 ◆ タワーホール船堀 〒134-0091 江戸川区船堀4-1-1 TEL 03(5676)5511



本日の卓話

(紹介者 浅井君)

「夏の節電を乗り越えて」

メンバー・第14代会長

傳谷 恭雄 君

次回の卓話

(紹介者 プログラム委員会)

「野田ドジョウ内閣始動!! 大化けの可能性!!」

メンバー・衆議院議員

中津川 博 郷 君

《 9月27日例会報告 》

点 鐘

ロータリーソング「日も風も星も」

来賓紹介

◎ゲスト 0名

◎ビジター 2名

森田知行氏(江戸川)、加藤 賢氏(鶴岡)

以上2名

出席報告

会員数	出席	出席率	前々回訂正率
34名	28名	82.35%	100%

会 長 報 告

○東分区「クラブ職業奉仕委員会の集い」御礼の件。

○東分区懇親ゴルフ大会の件。

幹 事 報 告

○9月28日(水)PM5:00~東武ホテルレバント東京にて、東分区会長幹事会開催。猪野会長、田村幹事出席。

○9月29日(木)PM3:00~和敬塾にて、(在京)新世代奉仕セミナー開催。嶋村新世代奉仕委員長、岡村地区インターアクト委員長出席。

例会臨時変更のお知らせ

10月5日(水)

・東京葛飾東RC → 休会(東分区懇親ゴルフ大会)

委 員 会 報 告

<ロータリー情報委員会>

・東分区『ロータリー情報研修会』出席報告。

<社会奉仕委員会>

・第55回東京都特別支援学校・特別支援学級設置学校総合体育大会陸上競技大会のご案内。

開催日：平成23年10月13日(木)AM9:00~

《 卓 話 》

9月27日の卓話は、メンバー・元東分区ガバナー補佐、石橋正男君の「地震災害・再考察」でした。



会 長 ◆ 猪 野 弘 行
副会長 ◆ 鈴 木 義 雄
幹 事 ◆ 田 村 亘

会報・雑誌委員会 ◆ 一柁 靖人・嶋村 文男・中村 新一郎
事 務 局 ◆ 〒133-0056 江戸川区南小岩6-31-8 福島ビル2F AのB室
TEL 03(5612)1767 FAX 03(5612)1774



ニコニコBOX

本日入金…¥ 51,000
今期累計…¥ 352,742
基金合計…¥10,874,187

森田氏(江戸川)…本日お世話になります。

ニコニコ情報

①本日の卓話 メンバー・石橋正男さんに期待いたします。

三浦君、鹿野君、小佐田君、村山君、塚田君、鈴木(義)君、阿部君、今野君、須賀君、森本君、小野君、猪野君、平田君、嶋村君、田中君、一桙君…①②

中川君…前年度SAA岡村さんの活動実績報告、元SAAとして大変感銘致しました。

浅井君…佐々木さん出版記念、鶴岡迄皆様ご苦労様でした。嶋村さん人形焼ならぬ、たぬき焼きおいしかったです。

田村君…先日の鶴岡、お疲れ様でした。

岡村君…石橋さん、本日は大変興味深いお話を有難うございます。大いに勉強させていただきます。

中村君…仲川昌夫さん、鶴岡市内案内をしていただきありがとうございます。

城戸君…東分区「ロータリー情報研修会」に参加させていただきました。猪野会長、森本さん、一桙さんお世話になりました。

仲川君…鶴岡ロータリーの加藤さんよくいらっしゃいました。私も鶴岡ロータリーさんにメイクしますのでこれからもよろしく願います。

計 23 名

創立四十三周年記念例会に寄せる 大澤特別代表の講話

開催日：平成23年9月13日(火)

場 所：タワーホール船堀

来 賓：大澤恒也氏

(ゲストスピーカー・当クラブ特別代表)

武田英彦氏(東京江戸川RC会長)

後関和之氏(東京江戸川RC副会長)

須賀雅文氏(東京江戸川RC幹事)

星野 匠氏(東京江戸川中央RC会長)

深江一之氏(東京江戸川中央RC幹事)

天野勝敏氏(東京江戸川中央RC副幹事)

森 清光氏(愛国学園IAC顧問教師)

愛国学園IAC 2名

ゴムボ、ボロルトヤさん(米山奨学生)

令婦人：浅井清子さん(浅井会員令夫人)

小佐田安基子さん(小佐田会員令夫人)

塚田貞子さん(塚田会員令夫人)

猪野珠美さん(猪野会員令夫人)

田村千代子さん(田村会員令夫人)

一桙博子さん(一桙会員令夫人)

創立四十三年の記念例会がいつもと同じタワーホール船堀で、いつも以上に凛とした雰囲気の中、行われました。

それは、大澤特別代表にお越し頂いたことにより醸し出された雰囲気だと気づいたのは、大澤特別代表の講話が始まってからでした。

本年度の創立記念例会で講話を頂くのは大澤特別代表以外いないという猪野会長と田村幹事の強い思いがあり、お二方で大澤さんの会社に伺い、

「我がクラブが永遠に続く立派なクラブに育つ為に、これからの時代を担う若手の会員達にクラブのルーツを話して頂きたい」

とお願いされたということをお聞きました。

私のような暦の浅い会員にはとても解りやすいお話しをして頂き、歴史の1ページを垣間見ることでもでき、大変勉強になりましたので、講話の一部を記録として残させて頂きたいと思います。

【大澤特別代表 講話】



特別代表とは会員名簿に出ている通り、創立、承認の役割をする役割です。そしてその地域にどんな実業があるのか調べて、その中から会員の候補者を選びまた、親クラブを通じて地域を割譲する。その事を、国際ロータリーの書類に詳細に記載し、事務局長に送る役割なのが特別代表の第一任務なんです。その後、事務総長より「受け付けた」という電報が入る。この受付が完了した時に初めてエンブレムをつくる事が許されるんです。その後、特別代表が

創立総会開催。東京東江戸川RCは錦糸町の五階にある錦水会館で創立総会を行いました。

開催後、創立総会実施報告をまた、事務総長に報告すると、国際ロータリーの理事会で承認されるのです。

その後、認証状が送られてき、この認証状を披露するのが認証状伝達式です。これらの手続きを実行するのが特別代表の役割であり、その後クラブの成長に2年間援助しなければならないという決まりがあります。

しかし初代会長の本多宇喜久郎さんは、私が江戸川クラブの二代目会長をしたときの副会長で、私と「ロータリー感」をととても密にしていたので、私がクラブの成長に関わる必要はないと判断し、「本多さん あなたが思った通りにおやりなさい」と申し上げました。

こうして、私は東京東江戸川RCの成長ということからは手を引いたのです。

ところが2年ほどして本多さんがある日突然会社をいらして、「うちのクラブの成長に力を貸して欲しい」と言ってきました。私は「あなたもいるし、幹事の福島さんもいらっしゃるから私がやる余地が無いよ」と言ったのですが・・・そこからが、私は運命的なものを感じるんですけれども・・・。

本多さんが執拗に

「東江戸川クラブの成長に関わって欲しい」

と言われてから、まもなくして本多さんがお亡くなりになりました。私は友人代表として弔辞を読むことになったんです。

その弔辞で、本多さんに代り、「東江戸川クラブの成長に協力する」ということを弔辞に語らざるを得なかったのです。

それが四十何年になる基なんです。特別代表は本当は手続きをすればそれで終るんです。

しかしそれが、本多さんがお亡くなりになった為に、何かある度にお呼び出し頂くことになって、東江戸川ロータリークラブの成長に関わり合うことになりましたのが、ちょっと他の特別代表とは違う点なんです。

それから、創立記念日ということに関して、私の「ロータリー感」を申し上げます。

そのクラブの伝統は創立会員が土台になってですね、歴代の会長がテーマを掲げてクラブの成長に寄与されるわけです。それで出来上がった雰囲気は

このクラブの伝統なんです。ですから創立記念例会は古い会員何人かに昔話をしてもらうのがいいのではないかと思うんです。

そして、これからこのクラブがどういう方向に行くのか、先ほど猪野会長がお話しになりましたね。それで十分だと思うんです。会長の心を心として来年はまた新しい会長の心を心としてクラブを作り上げていくということが、創立記念日の将来への展望のテーマだと思うんです。昔を語るの古いかたにやって頂いて、将来へは、その時の会長が自分の信念を語ってもらう。それが創立記念日の意義だと私は思うんです。

それからロータリーには定義はないんです。

その人その人がロータリーを感じたことを語られている事が、「ロータリー感」であり、定義ではないんです。

しいて定義らしきものを探すとすれば次の三つです。「ロータリーの綱領」、「4つのテスト」と二つの公式標語、「手続き要覧の23・34の決議」

「23・34」それは10年間にわたりロータリークラブはどうあるべきかと世界中で論議されて、セントルイスで最後の決議を出したんです。そこにこういう意味の事が書いてあります。

「我々は、個人の利益の為に日常を過ごす。そういう気持ちがある。しかしまた、人間が成長すると、他人の為に尽くそうという他利主義の心が生まれてくる。その2つの矛盾をロータリーの心で日常生活、実業生活、地域生活、社会生活を実践することによって調和させることがロータリーである」

しいて定義らしいことを言えば、この三つくらいなものです。

今、私が申し上げたことも私のロータリー感なんです。ロータリーには定義はないんです。

ロータリーの心といえ、この3つがロータリーの心なんです。

その心で日常生活、実業生活、地域生活、社会生活を実践される事によって、それぞれの心にロータリー感というものが出てくる

それで日常生活をされることが「ロータリーアン」だと言われています。だからロータリーのことを言葉で追求することは、もうおやめになったほうがいいと思います。私の申し上げることはそれで尽きるんです。

(記：一 柵 靖 人)

8 月例会出席報告

No.	氏名	1日	9日	23日	30日	%	No.	氏名	1日	9日	23日	30日	%
1	浅井	○	○	○	○	100	25	中津川	免	免	免	免	免
2	阿部	○	○	○	○	"	26	中村	○	○	○	○	△1 100
3	石橋	○	○	○	○	"	27	平田	○	○	△	○	"
4	一桝	○	○	△	○	"	28	福島	○	○	○	○	"
5	猪野	○	○	○	○	△3 "	29	本多	免	免	免	免	免
6	今野	○	○	○	○	"	30	三浦	○	免	△	○	"
7	岡村	○	○	○	○	△1 "	31	宮崎	免	免	免	免	"
8	荻原	○	○	○	△	"	32	村山	○	○	○	免	"
9	小野	○	△	△	○	"	33	茂手木	○	○	○	○	100
10	北越	○	○	○	○	△1 "	34	森本	○	○	○	○	"
11	城戸	○	○	○	○	△1 "							
12	小佐田	○	○	免	○	免							
13	鹿野	△	○	○	○	100							
14	嶋村	○	○	○	○	△1 "							
15	須賀	△	○	○	○	"							
16	鈴木(富)	△	△	○	○	△1 "							
17	鈴木(義)	○	○	○	○	"							
18	春原	△	○	○	○	"							
19	田中	○	○	○	○	△1 "							
20	田村	○	○	○	○	△3 "	会員数	34	34	34	34		
21	塚田	○	○	○	○	△1 "	出席者数	26	27	25	29		
22	傳谷	○	○	○	○	"	欠席者数	8	7	9	5		
23	中川	○	○	△	○	"	出席率	76.47	79.41	73.53	82.86	平均	
24	仲川	△	△	○	○	"	出席訂正率	100	100	100	100	100	

○出席、△メーカーキャップ、×欠席、出席率は100%として計算。“免”はクラブ出席率計算より免除。

10月の受付・・・中川君、城戸君